

## (第2報)当社子会社におけるシステム障害発生について

【2025年3月10日】

当社子会社であるプレミア株式会社(以下、「プレミア」)において発生しましたシステム障害につきまして、お客様ならびに関係者の皆様へ多大なるご迷惑とご心配をおかけしておりますこと、深くお詫び申し上げます。

本件に関しましては迅速に調査と対策を進めるため対策本部を設置し、システムの復旧・正常化に向けて、全社を挙げて対応を進めております。

現在判明している内容やその進捗状況について、以下の通りご報告いたします。

### ■システム障害発生の経緯と事象

プレミアは、2024年11月13日に基幹システムの更改を実施いたしました。新システムへの切り替えに起因したシステム障害により、指定信用情報機関へ提供すべき信用情報(2024年11月6日以降のクレジット契約における支払状況や支払能力等)の提供遅延、ならびに一部のお客様に対する誤請求が発生しております。

### ■現在の状況および今後の対応

新システムの改修は順次進めており、引き続き必要な修正については迅速に対応してまいります。信用情報データの送信につきましては、指定信用情報機関との協議のもと、計画的なスケジュールに沿って慎重に確認を重ねながら進めており、2025年3月をもって送信遅延は解消する予定です。

また、誤請求が確認されたお客様には、不利益が生じることのないよう正しい請求内容を順次ご案内しております。あわせて、本件に関するお問い合わせに対応するため、専用のカスタマーセンターを設置しております。

### ■業績に与える影響

本件が2025年3月期の通期業績に与える影響は、現時点では軽微であると考えております。なお、2025年3月期の通期業績および翌期以降の業績に重要な影響を及ぼす可能性が生じた場合、または通期決算の開示スケジュールに影響が確認された場合には、速やかに公表いたします。

引き続き当社グループ一丸となって一日も早い復旧・正常化に向けて取り組むとともに、本事象の進捗について適宜ご報告いたします。

過去のお知らせは以下をご確認ください。

[「当社子会社におけるシステム障害発生について」](#)